

人権教育 9月 花ひらく賞の表彰を行いました

佐野小では月に1回、お手本となるような善い行いをした児童を「花ひらく賞」として表彰しています。今回は9月21日の木曜集会で表彰が行われました。



～今までに表彰された児童は、次のような素晴らしい行いをしました～

- 困っている友達に声を掛けたり、休んでいる友達の机を寄せたりすることができました。優しい心遣いがとても素敵でした。
- 友達がゴミ拾いをしていると、すぐに自分も取り組みました。よい行動を進んでできることが立派です。
- 給食の時間には残さずに食べることはもちろんのこと、素早く片付けた後、クラスの友達がきちんと牛乳パックをたためているか見たり、たたむのを手伝ったりとたいへん頼もしかったです。
- 朝の立腰の姿勢がたいへん素晴らしいです。また、授業中によく考え、課題をやり遂げると良い姿勢で待ち、自分の意見を発表しています。
- 自主学习では、ノートを上手に使って分かりやすく学習を進めることが出来ました。目標としている1ページをしっかりとやり遂げることができ、続けることができるのが素晴らしいです。
- 廊下の雑巾がけを丁寧に一生懸命取り組むことが出来ました。
- 清掃活動で、床のチョークの汚れもきれいに拭き取るなど隅々まできれいにしたり、汚れているところはないか進んで探したりし、時間いっぱい意欲的に活動しています。

これからも、たくさんの善い行いであふれる佐野小学校を目指したいと思います。